

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和4 年 6月 29日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀市西与賀町厘外964-3
団 体 名 一般社団法人文化芸術の泉アールフォンテヌ
代表者職・氏名 代表理事 古川久美子
電話番号 0952-72-5324

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和3年度において当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第7号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第7号 別紙2）

令和3年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

団体名一般社団法人文化芸術の泉アールフォンテヌ

1 事業実施期間 令和3年 4 月 1 日から 令和4 年 3 月 31 日まで

2 事業の成果（県民の便益にどのようにつながったのかについて記載）

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。

- ①ナノミストサウナ本体を寄付していただき、佐賀県、近隣の方々がサウナブームだが苦手な方が体験にこられ、健康を提案することができている。今後告知をしてもっとたくさんの方々に知っていただくことが必要である。
- ②商談会に参加することにより、博多大丸の出店依頼（5/3～5/10）が実現し佐賀県小城市を周知して頂くことができた。佐賀へ来県して頂く機会が増えた。
- ③小城鍋島家が徳川家とゆかりがあることを知り、誇りを持てるようになった。
- ④コロナ化で成人式をできなかった若者、海外から佐賀県に就業して国に帰れない外国人の方々が旅行にいけないので少しでも楽しもうと着物体験、抹茶体験をする方が多かった。

3 寄附金を活用して行った事業の実施に関する事項

(1) 今年度寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合はGCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
1. ゲストハウス「侍ハウス」準備事業	コロナ財団より「ナノミストサウナ」取り付けの助成	(A) 3月24日完成 (B) 小城鍋島家 (C) 2人	(D) 佐賀県民 (E) 20人	3,570
2. 小城鍋島家 Tenブランドの販路拡大事業	「フードスタイル九州」商談会出展	(A) 11月9日～11日 (B) マリンメッセ福岡 (C) 2人	(D) 全国 (E) 2万人	587

3.	小城鍋島家に残る文化財を修復事業	葵の家紋入りの刀掛け復元	(A) 5月～ (B) 佐賀大学 (C) 2人	(D) 佐賀県民 (E) 50人	110
4.	鍋島家カフェ・ギャラリー事業	来館者を増やすための仕掛けイベントの開催（着物や抹茶体験型）	(A) 4月～3月 (B) 小城鍋島家 (C) 2人	(D) 近隣県 (E) 50人	238
5.					

(2) 次年度繰越金が発生する場合、その活用見込み

事業名	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所	事業費の 支出金額 (単位：千円)
①		(A) (B)	

(様式第7号 別紙2)

収 支 決 算 書

区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	2,601,000	第1回交付： 103,500 円
			第2回交付： 283,500 円
			第3回交付： 180,000 円
			第4回交付： 2,034,000 円
	コロナ財団	2,166,400	ナノミストサウナ
	カフェ・ギャラリー事業	516,727	
	参加費 (体験型)	161,000	3500 円×46 人
	収入 計	5,445,127	
支 出	○事業名ミストサウナ事業		
	改装費	3,175,000	
	旅費	87,040	新潟へプレゼン旅費
	印刷製本費	50,522	チラシ
	消耗品費	17,620	タオル・マット・掃除用具
	使用料・賃借料	240,000	家賃
	○商品販路拡大事業 (商談会等 出展)		
	旅費	24,440	
	印刷費	133,256	
	消耗品費	35,544	
	人件費	393,817	
	○お宝復元事業		
	復元謝金	110,000	
	○鍋島家カフェ・ギャラリー事 業		着物体験・抹茶体験
	消耗品	41,480	足袋・衣装・草履
	人件費	196,908	着付け・抹茶体験
	返礼品等の調達に係る費用	685,280	
	返礼品等の送付に係る費用	66,120	
	ふるさと納税の広報に係る費用	0	
	ふるさと納税の事務に係る費用	188100	
支出 計	5,445,127		

○GCF を行った場合は、GCF の事業単位で支出を区分して記載してください。その他の事業についてもできるだけ事業単位で記載してください。

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。